

三木町における高齢者宅等への 友愛訪問事業について

三木町老人クラブ連合会 会長 八木道明

1 三木町老人クラブ連合会の概況

区分	クラブ数	会員数	
三木町老人クラブ連合会 (8地区老連)	21単位クラブ	908人	
		男：317人	女：591人
三木町の人口（令和元年12月末）		27,122人	

友愛訪問は、急速に加速する高齢社会の中で、元気な高齢者が一人暮らし高齢者宅等を訪問し声かけを行うことにより、高齢者の孤独感解消に努めることと、高齢者同士が互いに支え合い、助け合う社会づくりをめざすことで、地域における見守り体制の整備を図ることを目的としています。

活動は、平成6年から三木町老人クラブ連合会の女性委員会45名が中心となり、約90件の町内在住の85歳以上の一人暮らし高齢者及び高齢者世帯宅に月1回程度訪問し、声かけや見守りを行っています。なお、手作りの「ちらし寿司」や「おはぎ」等を年3回届けています。

また、近年は各地区老連会員の経験と知識を活かして、学校への訪問活動も実施しています。一例といたしまして、小学1年生との昔遊び、小学2年生との野菜作り、小学3年生とのお米作り等の世代間交流を行っています。

これらの地域交流の活動をとおして、地域のネットワークをつくり、地域を豊かにするとともに高齢者等の生活の質の向上を図っています。

(主な活動内容)

5月	友愛訪問（ちらし寿司）
8月	友愛訪問（おはぎ）
12月	研修会（交通安全研修等）
2月	友愛訪問（ちらし寿司）
4月～3月	健康体操（12回/年）

2 反響と課題

高齢者宅等への訪問では、会員の訪問を毎月楽しみにしてくださり、訪問すると「いつもありがとう」、「待ってたよ」、「来てくれるのを楽しみにしてるんや」等、いつも温かい言葉をかけてくださいます。

さらに小学校への訪問では、核家族化や共働き等で自宅では体験する機会が少なくなっているため、「これ初めてする」、「自分で作ったお米おいしい」、「野菜が枯れて悲しかった」等、いつも児童の素直な気持ちを伝えてくれます。

これらの活動の課題といたしまして、会員数の減少及び高齢化による参加会員の減少等が挙げられます。当連合会では、活動を継続するために、今後も会員数の増強、後継者の育成等、様々な課題へ取り組んでまいります。



友愛訪問活動



友愛訪問活動



昔遊び (小学1年生)



昔遊び (小学1年生)



昔遊び (小学1年生)



野菜作り (小学2年生)